

【ニュースリリース】

2024年7月31日

株式会社サイバーセキュリティクラウド

報道関係者各位

**サイバーセキュリティクラウドの『CloudFastener』、Google Cloud 環境に対応した「CloudFastener Google Cloud 版」を新たに提供開始**  
～AWS に続き Google Cloud 環境のセキュリティまで 24 時間 365 日フルマネージド～

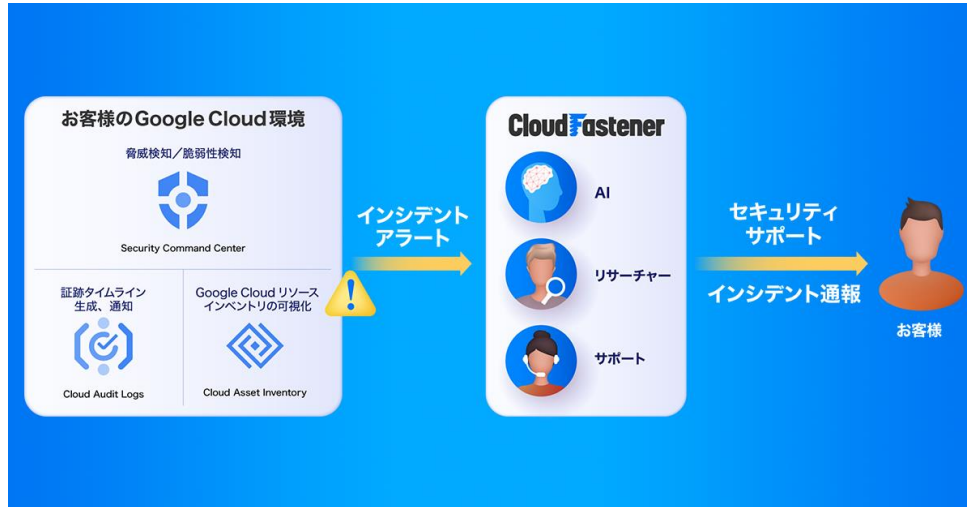
グローバルセキュリティメーカーの株式会社サイバーセキュリティクラウド（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 CEO：小池 敏弘、以下「当社」）が開発・提供するパブリッククラウド環境フルマネージドセキュリティサービス『CloudFastener（クラウドファスナー）』が、アマゾン ウェブ サービス（以下、AWS）の環境に対応した「AWS 版」に続き、新たに Google Cloud 環境に対応した「Google Cloud 版」の提供を開始したことをお知らせします。



クラウド化が急速に進む中、AWSをはじめとするパブリッククラウドを利用する企業は年々増加しています。最近では、サイバー攻撃が急増し脅威の高まりに伴い、クラウド環境に

おけるセキュリティ対策が重要になっている一方で、日本ではセキュリティ専門人材の不足によりセキュリティ対策に課題を持つ企業が多いのが現状です。このような状況に対応するため、当社はセキュリティ専門人材の確保・運用体制に課題を抱える企業が、パブリッククラウド環境で安心して開発業務に集中することができるようパブリッククラウド環境フルマネージドセキュリティサービス『CloudFastener』を開発・提供しています。

今までは、『CloudFastener』は「AWS 版」のみの提供でしたが、企業においては AWS だけではなくマルチなクラウドを利用しているケースも多い状況です。そのような環境に対応するために、この度「Google Cloud 版」を開発しました。これにより、企業は異なるクラウド環境においても統一されたセキュリティ管理が可能となり、より柔軟かつ安全にクラウドを利用し開発をすることが可能になります。今後も引き続き、お客様の多様なニーズに応えるべく、サービスの拡充と向上に努めてまいります。



## ■ 『CloudFastener (クラウドファスナー)』 について

パブリッククラウド環境フルマネージドセキュリティサービス『CloudFastener』は、AWS・Google Cloud の各種セキュリティサービスを包括的に管理し運用するサービスです。



AWS・Google Cloud のセキュリティリスクの可視化、OS・ソフトウェアの脆弱性や設定ミス、クラウド環境の脅威を収集・分析。24 時間 365日 AWS・Google Cloud 環境を常時保護・モニタリングし、対処すべきリスクをトリアージし、セキュリティアラートの処置、対処サポートを行います。

実際にクラウドでサービスを構築してきた CTO・PM 経験者が『CloudFastener』を開発しており、お客さまと同じ目線で運用監視を行い、トリアージを実行するため、セキュリティ人材の確保・運用体制に課題を抱える企業でも、AWS・Google Cloud 環境で安心して開発業務に集中することができるようになります。

また、できるだけ AWS・Google Cloud ネイティブ機能を活用することで、外部 SIEM (Security Information and Event Management) などのツールを利用するよりも優れたコストパフォーマンスを実現します。

『CloudFastener』 サービスサイト : <https://cloud-fastener.com/>

#### ■株式会社サイバーセキュリティクラウドについて

住所：東京都品川区上大崎 3-1-1 JR 東急目黒ビル 13 階

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 小池敏弘

設立：2010 年 8 月

URL : <https://www.cscloud.co.jp/>

「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」をビジョンに掲げ、世界有数のサイバー脅威インテリジェンスを駆使した Web アプリケーションのセキュリティサービスを軸に、脆弱性情報収集・管理ツールやクラウド環境のフルマネージドセキュリティサービスを提供している日本発のセキュリティメーカーです。私たちはサイバーセキュリティにおけるグローバルカンパニーの 1 つとして、サイバーセキュリティに関する社会課題を解決し、社会への付加価値提供に貢献してまいります。